

## 平成 20 年度 UV モニタリングネットワーク担当者会議

宮崎県衛生環境研究所 溝口 進一

私、宮崎県の紫外線モニタリングの担当者及び代表者をしております宮崎県衛生環境研究所の溝口と申します、よろしく申し上げます。

宮崎県では 2007 年 4 月から県内 3 カ所の大気汚染測定局で紫外線を測定しています。測定場所の一つは宮崎市です。宮崎市は東側が太平洋に面していて緯度は県の真ん中よりも少し南にあります。そこの大気汚染測定局で二酸化硫黄・窒素酸化物・浮遊粒子状物質・風向・風速と同時に測定しています。ほかの測定局では他に光化学オキシダント・一酸化炭素・炭化水素・季節によっては花粉を測定しているところもあります。紫外線測定器は測定局の上に設置してありますので地上から 3, 4 メートルのところにあります。そのほかの測定場所は宮崎市から北に車で 3 時間ほど行ったところに延岡市というやはり太平洋沿いの町がありまして、そこの三階建ての保健所の屋上に紫外線測定器があります。もう 1 つは宮崎市から西へ車で 1 時間ほど行った都城市にあります。ここの地形は山で囲まれた盆地でここは測定局の屋上で測定しています。

測定データは 1 時間ごとに大気汚染物質の濃度とともに宮崎県衛生環境研究所に送られてきてデータベースに保存されます。それと同時にホームページの「みやざきの花粉・紫外線」というサイトで UV インデックスを公開して情報提供しております。また、携帯電話のサイトでも公開しております。得られたデータは大気汚染物質のデータ処理システムを使って帳票として打ち出したり、CSV ファイルやテキストファイルに変換できるようになっております。また、同じシステムでグラフも作成することができ大気汚染物質との比較等も容易にできます。

データの活用方法としましてはホームページでの公開のほかに、研究所公開・見学の際に、紫外線の健康影響について話すことがあるのですがそのときの資料としても使っております。

以上、簡単ではありますが宮崎県の測定局について紹介させていただきました。当所では測定を始めて日が浅く分からないことも多いので、皆様にいろいろとお聞きすることがあると思いますがよろしく申し上げます。